

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立恵那西中学校		
実 施 期 間	平成26年10月17日（金）		
実 施 概 要	<p>例年、この時期の授業参観日に合わせ、PTA教養委員会とタイアップして「PTA親子教育講演会」を実施している</p> <p>本年度は、東海大学体育学部体育学科の小澤治夫教授をお招きし、「学力・気力・体力の向上は、生活習慣の立て直しから ～一流スポーツ選手、タレント、作家、東大生から学ぶ8つの生活習慣～」を演題に講演会を実施した。</p>		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	350	人
	地域関係者	5	人
計		355	人
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観後に全生徒及び保護者を対象に、80分間の講演会を実施した。 ・講演会の企画・運営は、PTA教養委員会が中心となって行った。 <p><講演内容の要旨></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の子供は、生活環境の変化に起因する生活習慣の乱れが著しい。また、子供の体力の低下と学力・気力の低下との因果関係は明らかである。 ・体力・気力・学力の充実は、将来自立するための必須条件である。 ・一流と呼ばれる人は共通して、優れた「自己管理能力」を有している。 ・子供の体力に関する「自己管理能力」は、望ましい生活習慣を身に付けることであり、これが学力・体力にも大きく関係している。 ・子供たちが身に付けるべき生活習慣は、①朝食をしっかり摂る、②毎朝排便する、③時間を守る、④学校で寝ない、⑤体をしっかりと動かす、⑥毎日2時間は学習し、ネット等は1時間以内にする、⑦ゆっくり入浴して体を温める、⑧睡眠は7時間以上とる。以上のことを継続する。 ・生活習慣の立て直しには大人の協力が必要であり、これは「子供を育てる大人の責任」である。 		
成 果 及 び 課 題	<p>昨年度は地域の太鼓奏者を招いた演奏会を実施したが、今年度は多くの生徒に共通する生活習慣の乱れを取り上げ、著名な講師から親子で学ぶ機会となったことが好評であった。今後の課題は、講演内容を生かした取組を具体化していくことで、生徒の生活習慣の向上につなげることにある。</p> <p><感想></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家ではついつい勉強について口うるさくいってしまうが、子供の自立を考えたとき生活習慣の向上は重要で、そのために親としてやるべきことや果たすべき役割・責任があることに気付かされた。（保護者） ・自分にもあまりよくない生活習慣が身に付いてしまっていることに気付いたので、生活習慣全体を見直し、改善していきたい。（生徒） 		